



## 2022年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2022年1月25日

上場会社名 京阪神ビルディング株式会社 上場取引所 東  
 コード番号 8818 URL <http://www.keihanshin.co.jp/>  
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 社長執行役員 (氏名) 南 浩 一  
 問合せ先責任者 (役職名) 執行役員 経理部長 (氏名) 田淵 稔規 (TEL) 06-6202-7331  
 四半期報告書提出予定日 2022年1月28日 配当支払開始予定日 —  
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無  
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

## 1. 2022年3月期第3四半期の連結業績(2021年4月1日~2021年12月31日)

## (1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2022年3月期第3四半期	13,323	16.0	3,776	△8.8	3,648	△9.8	3,412	△14.7
2021年3月期第3四半期	11,481	0.1	4,140	△1.5	4,046	△1.6	4,000	22.2

(注) 包括利益 2022年3月期第3四半期 3,282百万円(△55.3%) 2021年3月期第3四半期 7,350百万円(107.8%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2022年3月期第3四半期	67.47	67.23
2021年3月期第3四半期	76.97	76.70

(参考) 税引後償却前経常利益(経常利益×(1-実効税率)+減価償却費)

2022年3月期第3四半期 5,305百万円(18.3%) 2021年3月期第3四半期 4,485百万円(△0.1%)

当社は、税引後償却前経常利益を重要な経営指標としております。

## (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2022年3月期第3四半期	149,458	69,912	46.7
2021年3月期	154,043	70,539	45.7

(参考) 自己資本 2022年3月期第3四半期 69,792百万円 2021年3月期 70,419百万円

## 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2021年3月期	—	13.50	—	17.50	31.00
2022年3月期	—	15.50	—	—	—
2022年3月期(予想)	—	—	—	20.50	36.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 有

2022年3月期(予想)期末配当金の内訳 普通配当 17円50銭 特別配当 3円00銭

## 3. 2022年3月期の連結業績予想(2021年4月1日~2022年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	17,600	14.8	5,100	△3.7	4,900	△3.6	4,900	△40.6	97.71

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

(参考) 税引後償却前経常利益 7,000百万円(前期比+20.8%)

※ 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無  
(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
  - ② ①以外の会計方針の変更 : 無
  - ③ 会計上の見積りの変更 : 無
  - ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数 (普通株式)

① 期末発行済株式数 (自己株式を含む)	2022年3月期3Q	50,309,498株	2021年3月期	52,184,498株
② 期末自己株式数	2022年3月期3Q	161,597株	2021年3月期	481,029株
③ 期中平均株式数 (四半期累計)	2022年3月期3Q	50,577,908株	2021年3月期3Q	51,979,509株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料3ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。